



# 火 消 し 通 信

田園調布消防署消防防災マガジン7月号

2021 VOL. 49

## 梅雨の時期が今年もやってきた！

### 忘れてはいけない！田園調布消防署管内で 令和元年に発生した台風19号による甚大な被害

田園調布4丁目・5丁目付近の当日の様子



令和元年10月、田園調布消防署管内を襲った台風19号により、大規模な浸水被害が発生しました。いつ起こるか分からない、予測不能な**集中豪雨**や**台風**から身を守るために**普段からできること**はたくさんあります。

#### ① 自宅の周りの点検・予防対策

側溝の落ち葉や土砂などを取り除き、家の周辺の水はけをよくして**雨水をせき止めない**ようにしましょう！

#### ② 非常持出品の準備を

非常時に備え、食料品や飲料水、懐中電灯、携帯型ラジオ、救急医薬品、貴重品（現金や通帳など）や衣類をまとめた**非常持出袋を用意**しておきましょう！

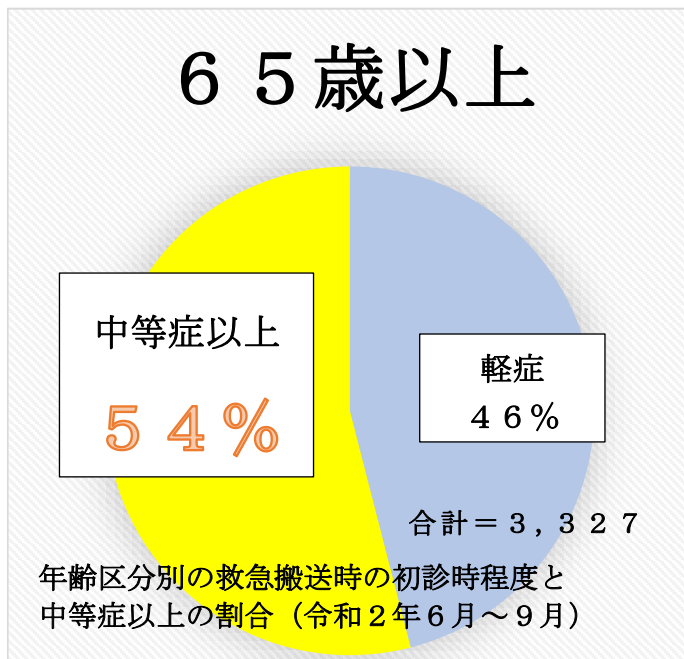
#### ③ 雨の降り方に注意を

日頃から**気象情報に注意**しましょう。目安として、1時間に20ミリ以上の大雨や、降り始めからの降雨量が100ミリ以上になったら、災害に対する十分な注意が必要です！

# 熱中症による高齢者の救急搬送状況

令和2年（東京消防庁管内全域）

梅雨が明け、夏本番となるこの時期は、まだ暑さに身体が慣れていないため、例年、体調を崩される方が多くなります。昨年の熱中症の発生状況を踏まえた予防対策が必要です！



## ポイント1

### 高齢者は重症化しやすい

救急搬送時の初診時程度を見ると、高齢者（65歳以上）は、**半数以上の1,802人**が中等症以上と診断されています。

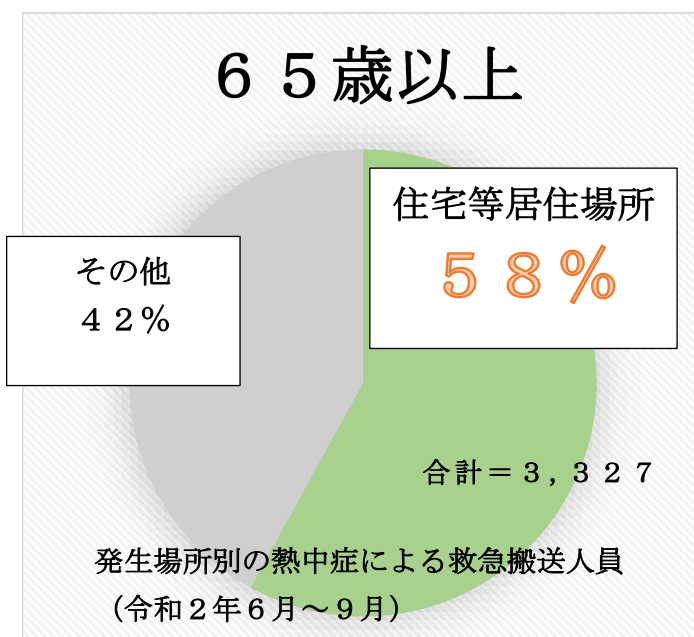
初診時程度とは・・・

軽症：軽易で入院の必要がないもの

中等症：生命の危険はないが入院の必要があるもの

重症：生命の危険が強いと認められたもの

重篤：生命の危険が切迫しているもの

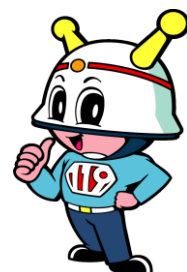


## ポイント2

### 高齢者は室内で多い

救急要請時の発生場所をみると高齢者（65歳以上）は、「住宅等居住場所」が多くを占めています。

また、令和2年の事例では、**クーラーをつけずに就寝した方が熱中症により**救急搬送されているものもあります。



# 熱中症に負けない予防対策を！

## ①暑さに身体を慣らしていく！

ウォーキングなどの運動  
をすることで、汗をかくな  
ど暑さに強い身体をつくる



## ②水分補給は計画的、こまめに！

喉が渴く前に水分補給をする  
1日当たり **1.2L**の水分をとる  
起床時入浴前後に水分をとる

## ③高温・多湿・直射日光を避ける！

日影を選んで歩く

空調設備を有効に利  
用する

## ④運動時は計画的な休憩を！

状況に応じた水分補給！

服装に気を付ける